

「マイ・タイムライン講習会」の実施報告について

1 目的

本講習会は、マイ・タイムラインの作成を通じて、自らの水害リスクを正しく理解し、日頃の準備や避難のタイミングなどを自身で考えることで、「自分の命は自分で守る」という自助意識の一層の向上を図る目的で実施した。

2 実施報告

(1) 日程・会場・参加者数一覧

No..	日 時	会場	参加者数
1	8月1日(土)	午前	34
2		午後	18
3	8月2日(日)	午前	29
4		午後	11
5	8月22日(土)	午前	35
6		午後	29
7	8月23日(日)	午前	39
8		午後	36
9	8月29日(土)	午前	32
10		午後	39
11	8月30日(日)	午前	33
12		午後	33

※午前：10時00分～12時00分／午後：14時00分～16時00分 **合計 368人**

(2) 講師

一般財団法人河川情報センター職員他

(3) 講習会内容

- ①大田区の風水害対策の取組について
- ②大田区ハザードマップ風水害編の説明
- ③なぜマイ・タイムラインが必要なのか
- ④マイ・タイムライン作成講座



(4) 受講者の声 (抜粋)

- ・我が家の浸水深や浸水継続時間をはじめて知った。
- ・昨年の台風の時が一番風雨の強い時に移動した。今後は早め早めの行動をしたい。
- ・多摩川 (田園調布上) の避難判断水位到達 7.6m、氾濫危険水位 8.4mを知ることができて良かった。
- ・自分の住んでいる場所の水害リスクが分かった。いつ、何を準備しておくべきかを理解することができとても参考になった。
- ・我が家は標高が高いところにあるので水害リスクは低いと思っていたが、内水氾濫の可能性があることがわかった。
- ・専門家による説明が非常に分かりやすく自分で備えておくことの重要性を再認識できた。
- ・マイ・タイムラインの具体的な作成方法を理解することができた。このような講習会を是非継続してもらいたい。
- ・講義でスクリーンに映していたパワーポイントの資料を配布してほしい。
- ・講習会全体の流れが分からなかったのでプログラムがほしい。
- ・小学校や中学校に対する普及も必要だと感じた。